



2014年 4月 1日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17

虎ノ門2丁目タワー

お問い合わせ先: 広報部

TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

URL <http://www.mori-trust.co.jp>

PRESS RELEASE

森トラスト株式会社 2014年度入社式 訓示

森トラスト株式会社では、本日（4月1日）午前11時より、本社（虎ノ門2丁目タワー）にて2014年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員10名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容（要約）をご紹介します。

本日は、皆さんを歓迎するかのように満開の桜の中での入社式となった。また、17年ぶりに消費税率が引き上げられたタイミングとも重なり記憶に残る日となるだろう。

税制を例に見ても日本の間接税は先進国中極めて低く、法人税は米国と並んで高水準である。グローバル社会においては、その逆が通例であり、世界各国との競争が激化する中、日本の経済競争力を維持するためには、世界水準の制度を積極的に採用しなければならない。まさに日本の成長は緒に就いたばかりであり、アベノミクス効果を、ヒト・モノの誘引に繋げ実需を喚起するためにも、農業・医療改革、外国人労働者対策など、構造改革を積極果敢に推し進めるべきである。

企業は前向きに持続することこそ重要であり、当社は各時代の経営環境を踏まえ、成長性、安定性、収益性のバランスを重視した経営を行ってきた。ここ数年、安定性に軸足を置いてきたが、アベノミクス、五輪開催決定を追い風に環境の好転が予想される中、成長性へと軸足を移す時がきた。土地と金融は表裏一体の性質を備え、借入による先行投資型の産業構造を持つ不動産業は、経済・金融環境に大きく影響される。当社は都心中心部に多くの資産を有しているが、構造改革の成否で企業の経営環境が変化し得ることも念頭に、短期・中期・長期、各タームの将来環境を見据え、持続成長を可能とする戦略を取っていく。

当社の事業は皆さんが思う以上にはるかに多様化しており、異なる能力の発揮が求められている。各人の専門性を活かし10人が切磋琢磨することで個人の成長を促進するとともに、それぞれの部署に配属後も同期の交流を深め、全体でも成長できるようチームワークを重視して欲しい。

まずは、得意分野を足掛かりに組織に馴染み、未知の分野の知見を得、さらに他者を説得する術を身につけたうえで、変化の激しいグローバル社会において新たな方法を開拓できる人物になることを期待している。

五輪、老朽化した都市インフラの刷新等、今後数年で都市改造が進み、世界中で最も注目される東京がけん引役となり、当面不動産業は活況を呈するだろう。少数精鋭で平均年齢も若い当社にて、個人の能力をいかに発揮し、会社の成長に大いに貢献して欲しい。

[森トラストグループ 代表 森 章]